



名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

NO 952

＜本年度クラブ会長方針＞

LEAD THE WAY - 率先しよう



承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 神田 憲 URL <http://www.nagoya-osu.org> Email office@nagoya-osu.org
 幹事 内藤 明 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337
 事務局 460-0008 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル 6F

2006～2007年度
 R. I. 会長
 ウィリアム B. ボイド

雑誌月間

第112回例会

於：名古屋東急ホテル
 平成19年4月26日(木)

会員 69名

出席計算数 62名中 52名出席
 出席率 80・65%
 前々回出席率 85・71%

オオスシンガーズのお歌

「大須ロータリーソング」
 指揮 鬼頭 茂成
 ピアノ伴奏 富板 令子

ゲスト

岡崎RC 早川久右衛門さん

元青少年交換学生

クリスティーナ マッキントッシュさん

住田 正夫さんの奥様

住田 マリ子さん

ピクサー

小松RC 八十山 和代さん

名古屋RC 森 博一さん

名古屋昭和RC 片岡 隆春さん

ニコボックス

岡崎RC、早川久右衛門さんより
 卓話代全額をニコボックスとして
 頂戴しました。

早川さん、卓話を下さりたくお願い
 します。

高木 政義・吉田 隆彦
 湯山 淳二・太田 裕
 やつとかめたなも!!
 藤田 澈

5月17日、職場例会よろしく。
 近藤宏一郎

29日にモーツァルト200合唱団の
 演奏会をします。よろしくお願
 います。 鬼頭 茂成

りそな総研の機関誌(りそな
 れ)5月号に当社がトップインタ
 ビューとして紹介されました。

堀田 泰造
 神田さん、大変お世話になりあり
 がとうございました。

大原 敏正

副会長挨拶

副会長 加藤 正樹

天の岩戸

前回までの話。

黄泉の世界から帰還したイザ
 ナギは筑紫の日向の阿波岐原
 というところで禊をされ、禊に
 よつて多くの神が生まれまし
 た。天照大御神(アマテラス)は左の
 目を洗ったときお生まれになり、
 右目では月読命、鼻を洗ったと
 きに(建速須佐之男命)スサノオ
 が生まれました。

今日の話

スサノオは海原を治めよ
 と命じられたにもかかわら
 ず、毎日泣きわめいてはか

ろ

りいて、その泣き声は世の
 中に数多くの不幸と不安を
 与えました。その理由を問
 いただいてみると、自分は
 黄泉の国の母に会いたいく
 て泣いているのだというの
 でイザナギは母の元へいく
 ことを許します。
 黄泉の国に行く途中で姉で
 あるアマテラスに会いた
 いと思いきや天原にやっ
 てきま
 したが、アマテラスは強く
 警戒し、男装し、軍隊をそ
 えて待ち構えます。天の安
 川を挟んでスサノオはアマ
 テラスに対して自分は悪い
 考えは持っていない、ただ姉
 さんに会いたかっただけだ
 と釈明します。



アマテラスはそれならばお
 前の心が清いかどうか誓約
 (つげい)をしよつ、といつて
 スサノオの十握の剣を受け
 取り、口に含み吐き出すと
 美しい女の神が3柱現れま
 した。今度はスサノオがア
 マテラスの鬘に巻いている
 玉の飾りを借りて口に含ん

ろ

ろ

ろ

で吐き出すと男の神が3柱
 現れました。
 アマテラスは男の神を産ん
 だ自分が勝つたと裁定を下
 しますと(この事を特に示
 すためか、その長男神の名
 前を「正勝我勝勝速日天の
 忍穂耳命(マサカツアカツ
 カチハヤヒアメノオシホミ
 ミノミコト)、スサノオは自
 分の心がきれいだから美し
 い姫を産んだのだからあ
 え
 て言わせてもらえば自分の
 ほうが勝つたと言いい、結
 局お互い納得し、スサノオは
 調子に乗り高天原で散々悪
 さをします。
 大概のことは大目に見て
 いたアマテラスですが、自
 分に仕える巫女が機屋でアマ
 テラスの着物を織っている
 ところに、皮を剥いた斑馬
 を屋根の上から落とし、び
 っくりした巫女が織機の簸
 で女陰を衝き死んでしまつ
 たので、さすがのアマテラ
 スも恐れと怒りでスサノオ
 を追放し、洞窟に身を隠し
 入り口の石の戸をヒタタリ
 と閉じてお隠れになつてし
 まわれました。
 日(太陽)の神であるアマテ
 ラスがお隠れになつたので
 世界は真っ暗闇になつてし

まいりました。
さて、ごつやつこのピンチを
切り抜けたのでしようか。

セレモニー

マルチプルポールハリネズエロー・ピラ 贈呈



加藤副会長より藤田徹さんへ

卓話

「弊社の味噌づくり」

合資会社 八丁味噌

代表社員 早川久右衛門さん



皆様こんにちは
本日は、伝統ある名古屋大須口一
タリークラブにお招きを頂き、光
栄に存じます。

私は、岡崎ロータリークラブに入会して約16年になります。卓話をした事は、所属クラブで15分を新入会員卓話としてやったのみ

ですので、大変緊張しておりま
す。

さて卓話の題について話をさせて
いただきます。私共、合資会社
八丁味噌は、昔を辿ると、戦国時
代、今川義元公の軍勢の一人とし
て桶狭間の戦いに参加し、岡崎ま
で逃げて来て土着しました。江戸
時代に入ってから現在の地で味噌
造りを始め、今に至っております。

場所は、家康公生誕の岡崎城か
ら西へ八丁(約870m)の八丁村
(八町村、町は丁とも略す)です。
東海道の陸運、矢作川の水運、地下
水に恵まれ、味噌の生産・出荷に適
してありました。八丁村には隣地
に太田弥次右衛門商店(現 まる
や八丁味噌)があり、当時も現在
も2軒が八丁味噌を造っておりま
す。弊社は、戦争頃まで「早川久右
衛門商店」で、その後、八丁味噌カ
クキュー合資会社になり、現在の
社名に変わりました。久右衛門の
久を「で」で囲んで「カクキュー」、
弥次右衛門の弥(や)を「〇」で囲んで
「まるや」です。

2軒の八丁味噌は、製造方法は
江戸時代と基本的には変わってお
りません。人力が機械力に変わっ
た事はあります。北蔵(南蔵)と
言うべきか、各々の蔵ぐせが少
しございます。岡崎武士が江戸に
移り、地元の味噌を愛用するうち、
東海道沿いの我々八丁味噌が、旅

人や参勤交代によつて全国に知れ
渡る様になりました。有名にはな
りましたが、実体は小規模の2軒
なのです。独特の造り方で味・香り
を出す為に、大量には出来ませ
ん。



早川さんより頂戴したお味噌

NHK朝の連続テレビ小説「純情
きらり」でロケ地になり、「八丁味
噌は岡崎」と全国の人に知ってい
ただきました。が、熟成に約2年か
かりますので、全需要に成る事
はできません。



味噌蔵にてドラマ撮影中

一生懸命造っておりますが、不
足気味です。一昨年、地元岡崎市、
岡崎商工会議所の後押しで、八丁
味噌協同組合を私共2社を中心

として立ち上げました。江戸時代
から八丁の地(現 八帖町)で造り
続けて来た八丁味噌を、大切な地
場産業として将来に継いでゆく為
に、市民の応援もいただいております。
豆みその大消費地としての
名古屋市の皆様にも、私共の味を
ご提供できるよつと、頑張つて参り
ます。今後共々愛顧の程、宜しく
お願い申し上げます。

地区協議会

平成19年5月6日(日)
於:ウエスティンナゴヤキャッスル



クリッシーの歓迎会



平成19年4月25日(水) ラポルトマルセイユにて

5月3日(木)例会の御案内
法定休日

5月10日(木)例会の御案内
地区協議会の発表

5月17日(木)例会の御案内
職場例会
於:東邦ガス

プリンテックス委員会
山口 正孝 神野 邦利 大原 敏正

